

第6学年 総合的な学習の時間 学習活動案(3次1・2時)

授業展開例

単元名 考えよう 自分たちができること

目標

自らの消費行動が持続可能な社会につながっているか、考える視点をもたせるとともに、「契約」について知り、契約に関わるトラブルを回避する能力を育てる。

小単元名	「モノづくりとSDGs」(3次1・2時)
ねらい	前時までの学習を生かし、SDGsの視点をもって自らの興味あるモノがどのように作られ、販売されているかを調べ、まとめる。
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項を生かし、SDGsの視点から自らの興味あるモノの製造から流通・販売までの過程を調べることができたか。 ・企業のSDGsに対する取組を理解し、エシカル消費の視点でよりよい消費生活について自分なりに提案することができたか。 ・自らの消費行動が持続可能な社会づくりにつながっていることを理解できたか。

■本時の展開(タブレットを活用した例)

○:児童への指導

評:評価

	主な学習活動	指導上の留意点	教材
課題把握 【5分】	1. 前時までの学習内容を確認し、本時の学習内容を予想する。 本時の課題を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの学習を振り返る。 ○SDGsに製紙会社はどのように取り組んでいたか、振り返る。 ○他社のSDGsの取り組みを知っているか、聞く。 <p style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">(企業)のSDGsへの取組の様子を調べよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○まとめの資料(1時間目から3時間目) ・「SDGs」の言葉の定義及び17の目標を表示したフリップ ・エシカル消費のフリップ
課題追究 【60分】	2. Webを活用し、企業がどのようにSDGsに取り組んでいるのか調べる。	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一台端末に調べ学習用資料、発表用ワークシートを準備させ、調べ方の手順を説明する。 ・自ら興味あるモノやコトに調べる対象を絞らせる。 ○調べ学習用の資料にリンクされているホームページを参考にして、企業がSDGsの目標12「つくる責任」にどのように取り組んでいるか調べさせる。 ○SDGsの目標12「つかう責任」や「エシカル消費」の視点で分かったことや考えたことについても、ワークシートに記入させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一台端末準備するファイル ①調べ学習用資料 ②発表用のワークシート 一人一台端末(ホームページへのアクセス)
まとめ 【25分】	3. 自分の意見をまとめる。 参考例をもとに、自分の考えたことを一人一台端末を使って発表用ワークシートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○発表用ワークシートには、以下の点についてまとめるように説明する。 ・対象を選んだ理由 ・企業のSDGsへの取組とSDGsへの貢献 ・調べて分かったこと、考えたこと(エシカル消費への貢献) 	<p style="border: 1px solid orange; padding: 2px;">発表用ワークシート</p> <p>評企業のSDGsへの取組を理解し、エシカル消費の視点で、よりよい消費生活について、提案できているか。</p>